



3歳からの

参加費無料

大人だけでもOK!

CAP ワーク ショップ

CAPとは子どもが暴力から自分を守るためのプログラムです。いじめ、痴漢、体罰などの暴力にあったときに、どう対応するか、子ども達の内なる力を引き出し、自分で自分を守る力を身につけます。子どもへの暴力は、小さな子どもが標的となるケースが多く早い時期からCAPを学ぶことが有効です。就学前のプログラムでは人形を使いながら楽しく安心して学べるように配慮されています。

こどもワーク 15人

★全2日間 交流室3・4

3歳～就学前のお子様 <small>※子どもさんが参加される場合は必ず保護者（大人ワークショップ）の参加をお願いします。</small>	9/23 (土) 13:30 ~ 15:00	●子どもの権利 ～安心・自信・自由～ ●いじめロールプレイ ●誘拐ロールプレイ	9/24 (日) 13:30 ~ 14:00	●性暴力 ロールプレイ ★保護者は別室で待機
--	--	--	--	------------------------------

大人ワーク 30人

★1日のみ 交流室1AB

子どもに関わる大人の方 保護者、おじいちゃん、おばあちゃん、CAPに興味のある方	9/23 (土) 13:30 ~ 15:00	●子どもへの暴力とはCAPについて ロールプレイの実演等
---	--	---------------------------------



人形を使いながら怖がらせることなく楽しく学べる♪

- 場 所 宝塚市立男女共同参画センター
- 保 育 10人（1歳～就学前まで）
9月23日のみ
無料・要予約・先着順
- 担 当 NPO法人女性と子どもの
IHP/WX/関西スタッフ

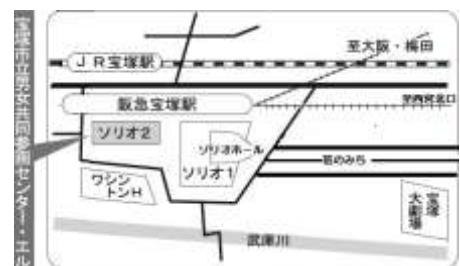
- 申込み 8月1日(火) 9:00～
電話または窓口で受付 *先着順*
宝塚市立男女共同参画センターへ
(0797-86-4006)



主 催 宝塚市立男女共同参画センター・エル

宝塚市指定管理者
NPO法人 女性と子どものエンパワメント関西
宝塚市栄町2-1-2「ソリオ2」4階
電話：0797-86-4006 FAX：0797-83-2424
<http://www.takarazuka-ell.jp/>

(駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください)



※申込みにあたってお預かりする個人情報は本講座以外の目的で使用することはありません。



子どもが暴力から自分を守るための教育プログラム

CAP

< Child Assault Prevention >

子どもへの暴力とは **いじめ 痴漢 体罰**
誘拐 虐待 性暴力 などさまざまな暴力があります。

CAPの歴史

- 1978年 アメリカ・オハイオ州コロンバスの強姦救援センターから誕生
- 1995年 日本で最初のCAPプログラムを実施する専門家（CAPスペシャリスト）養成講座が開催される。

CAPワークショップでは・・・

子どもへの暴力に対して具体的にどう対処できるのかを、年齢に応じて歌や人形、寸劇（ロールプレイ）やディスカッション（子どもとのやりとり）を交えながら、参加する子どもたちと一緒に考え、子どもが自分で「自分を守る力」を身につけます。

従来の「～してはいけません」式の危険防止教育とは基本的に異なり、子ども自身にできることを具体的に教えます。

子ども達に「自分の大切さ」を教え、一人ひとりが本来持っている力を引き出す人権教育プログラムです。



自分を主張する
（自分を守るために立ちあがる）

仲間同士の助け合い
（他人の権利を守るために立ちあがる）

信頼できる
おとなに話す